

# 安全に妥協は禁物

私たちの日常業務はプレッシャーの連続・・・



航空機的设计、製造、整備、運航・・・



証明書類の確認・・・



顧客要求への対応・・・



リソース、目標の管理・・・

プレッシャーは最も多いヒューマンエラー誘発条件の一つです。  
詳しくは [SKYBRARY.AERO](http://SKYBRARY.AERO) の「DIRTY DOZEN」をご覧ください。

# 安全に妥協は禁物

ハザードは皆でレポートしなくてはなりません。効果的なSMS (安全管理システム) のための重要なステップの一つです。

## 従業員

がレポートを登録



## 従業員用ハザードレポート・ツール

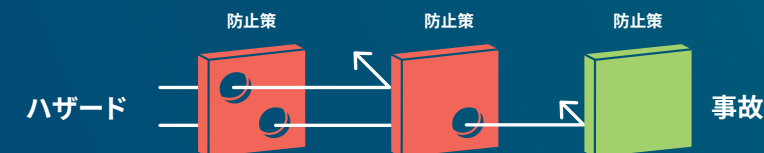


レポートを転送



## リスク管理ツール

安全担当者がリスク評価を統合



↓  
そして安全対策が構築または強化されます



航空安全リスク管理を系統化するため、ハザードや事象については、上司や安全担当者に報告するか、報告ツールを利用してください

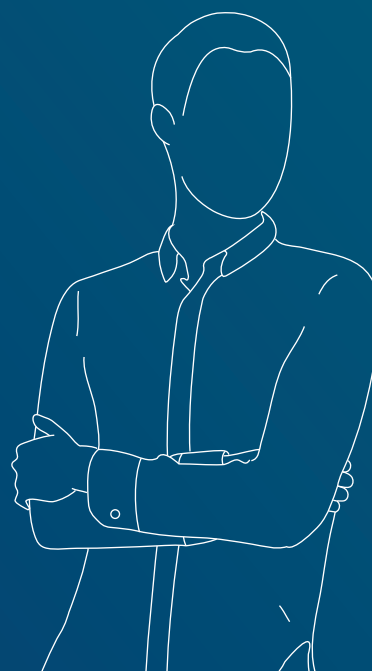
# 安全に妥協は禁物

知識の不足は、ヒューマンエラーをおこす12の要因「Dirty Dozen」の一つです。

自分に求められている仕事に対して、十分な訓練を受けていますか？



自分のチーム内で訓練と技能の管理を行っていますか？



- 品質の基礎
- 公正・公平の文化
- 規則
- FOD に対する手順
- 英語
- 時間管理

自分の適用すべき手順や作業を把握していますか？

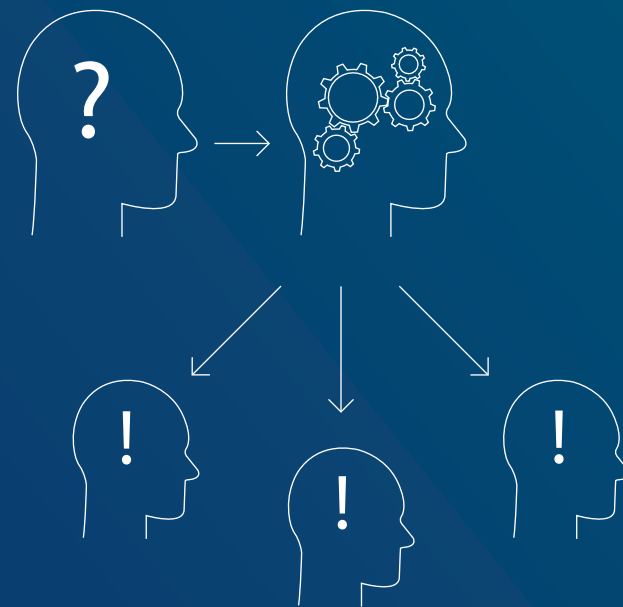


サプライヤー

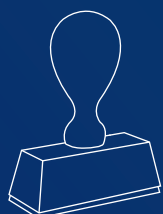
自分

顧客

自分の得た教訓を、似たような業務をしている人と共有していますか？



得られた教訓



自分の成果物を検証するための十分な知識を持っている自信がありますか？

国際民間航空機関 (ICAO) の付属書19は、健全な安全文化醸成のため、経営者の宣言を含む安全声明を制定するよう奨励しています。

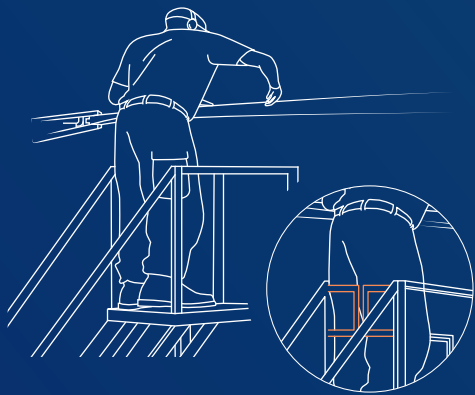


# 安全に妥協は禁物



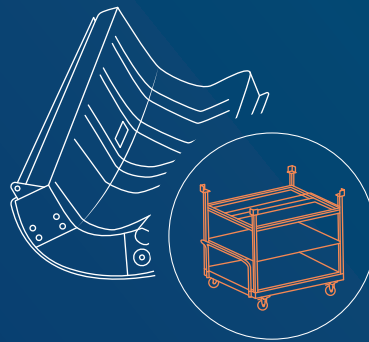
あらゆる  
ハザードを見つけ出し

## 適切な対処を実践しよう



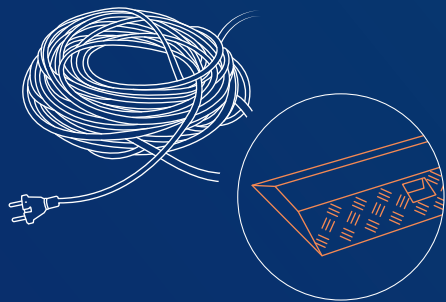
**ハザード: 高所**

- 落下
- 負傷



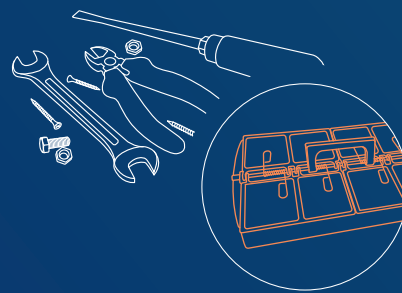
**ハザード: 地面に置かれたカウリング**

- 蹴飛ばして壊してしまう
- 損傷、飛行中の開口



**ハザード: ケーブル**

- つまづき
- 負傷



**ハザード: 工具**

- FOD
- 操縦系統への干渉



**ハザード: ブレード**

- 衝突
- 負傷



**ハザード:**

- 有害化学物質
- 体調不良、頭痛
- 健康被害

人や航空機に影響を与えるハザードは、全て上長または安全担当者まで報告してください。

# 安全に妥協は禁物

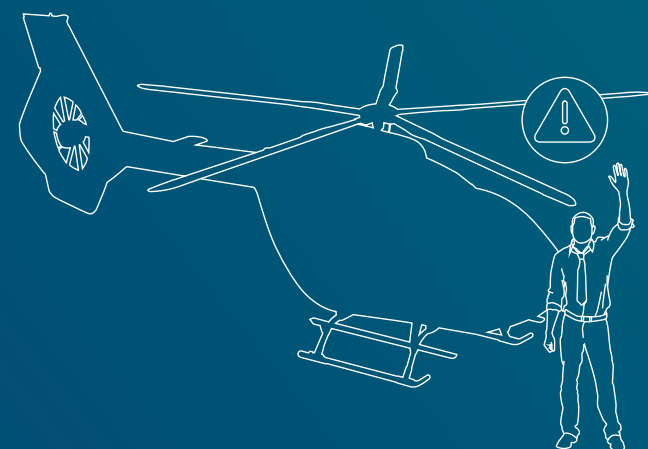
お互いへの気配りとチームワークが航空業界の強みです



もし環境の変化に不安を感じている同僚がいれば、その不安を言葉にして吐き出せるようサポートします



プレッシャーがあれば、声を上げ、皆で協力して解決します



孤独を感じている人がいれば、チームスピリットを発揮します



## 私たちは チームです あなたは一人 ではありません

従業員と運航の安全は、一人ひとりの気配りから生まれます。この困難な状況でこそ、互いに気を配りましょう。

## 安全に妥協は禁物

集中できない状況は

品質・安全に重大な影響

をおよぼします

細心の注意を要する作業や重要書類を精査しているスタッフについては、気が散るような作業の中断から守る必要があります。



こうした作業中断を防止することは、所属部門に関わらず皆さん全員の責務です。

## 防止策例:

「do not disturb (集中作業中)」を示す赤ベスト着用

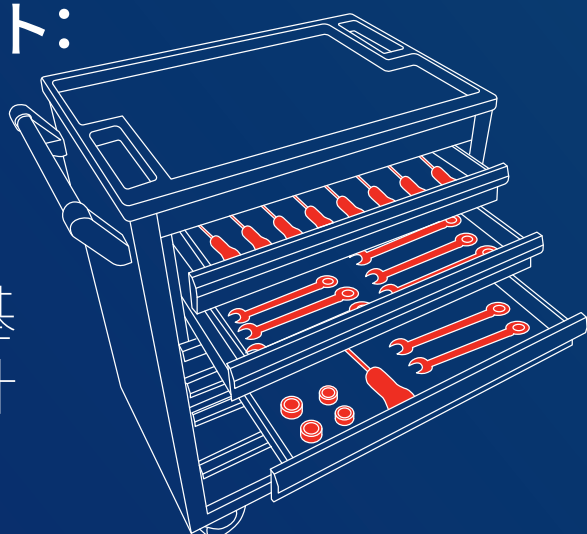


静かな会議室やノイズキャンセリングのヘッドセットの使用



## セーフティネット:

ポカヨケに基づく作業設計



チェックリスト、第三者による確認



集中の阻害は最も多いヒューマンエラー誘発条件の一つです。

詳しくは [skybrary.aero](http://skybrary.aero) の「Dirty Dozen」をご覧ください。